

祝 辞

本日、ここ海上自衛隊 第1術科学校 大講堂において、第七十八期 飛行幹部候補生課程の入校式が、厳粛に挙行されるに当たり、地元、江田島市民を代表して、お祝いの御挨拶を申し上げます。

飛行幹部候補生課程に入校される皆様、本日は誠におめでとうございます。我が国の国防の要を担う、皆様のような若者をお迎えできることは、地元江田島市としても大きな喜びであり、心より歓迎を申し上げます。

航空部隊の皆様は、国民の命と暮らしを守りぬくため、近年相次ぐ我が国の領空を侵犯する他国の軍用機等に対し、冷静かつ的確な海上監視活動を行っていただいております。また、台風や地震などの自然災害時には、現場に直ちに駆けつけ、被害状況を把握し、今後の支援につなげるという役割を果たしていただいております、心から感謝申し上げます。

皆様方はこの江田島の地で約六か月間、飛行幹部として必要な知識や技能を身につけるための厳しい教育を受けることになります。この期間は、皆様にとって大きな挑戦であると同時に、成長のチャンスでもあります。

国民の負託に応える我が国の防衛を担うリーダーとして、成長されることを期待しております。

ここ江田島市は、長きにわたり、海上自衛隊との共存共栄の関係を築きながら、自衛隊の皆様との縁や絆を大切に育んできた歴史ある地でございます。

また、秀峰古鷹を望む風光明媚な瀬戸の島として多くの方々に親しまれております。厳しい訓練の合間には、人情、自然に触れ、江田島市の魅力を存分に楽しんでいただければと思います。来る十月二十五日には、自衛隊記念日記念式典に合わせ、オータムフェスタ江田島がこの地で開催されます。さらに夜には江田島湾海上花火大会が行われ、大輪の花火が夜空を彩ります。是非、お仲間や御家族とともに、御覧いただき、江田島の思い出としていただければ幸いです。

結びに、日本国の繁栄、海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展、そして御入校される皆様、御臨席の全ての皆様の、御健勝と更なる御活躍を、心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和七年九月九日

江田島市長 土 手 三 生